



原田 悦子
(よねしろ会)

市長事務部局の 組織・機構の見直し

質問 行財政改革の取り組みの中で、公務員の削減にむき寄せられることであってはならないが、政策の早期伝達・確認、効率的な業務遂行のために市長事務部局7部を本庁に置く組織・機構に見直しすべきではないか。

答弁 現在の組織・機構は合併協議の中で決定されたものである。7部のうち環境部が二ツ井町庁舎に配置された経緯は、合併による急激な変化や地域経済等への影響を考慮し、当時の職員数を目安に二ツ井町庁舎に行政委員会や本庁機能の一部を配置すべきとの考えで、旧二ツ井町から環境部の設置を要望され、また、本庁舎に全部の部署を取めるには狭隘であったためである。組織・機構の見直しについては、今後の検討課題になる。

原田議員のその他の質問事項

- ・ 地域医療について
- ・ 環境・衛生行政について
- ・ 市民歌をつくることについて

檜山のまちづくり

質問 古民家をビクターセンターや地域コミュニティ機能を集約した歴史の里の拠点施設と位置づけ、古民家活用を前提にまちづくりを進めていくのか。

答弁 地域から要望されている古民家活用の考え方については、今後の檜山地域のまちづくりを面的に進めていくためにも、大切な視点ではないかととらえている。しかし、市として事業決定していくためには、利活用の方法等について、より具体的にまちづくり協議会と意見調整するとともに、所有者の意向把握や事業費、財源等についても十分検証・精査し、最終的な考え方を取りまとめいく必要があると考えている。



檜山の町並み

トピックス

行政視察の受け入れ 13議会93名が来能!

議会では、議案の審査や事務に関する調査のほか、議員の調査研究のため行政視察を行っています。能代市にも毎年県外から多くの市議会が訪れています。今年度は10月11日までに13議会、93名が市政全般にわたる項目について調査研究していました。

来能した議会名と視察項目は次のとおりです。
愛知県一宮市、山口県光市、三重県鈴鹿市（能代ふれあいプラザ・市営住宅と保育所、福祉施設等の複合施設）
大阪府茨木市（市民まちづくり課の取り組み）



熱心に研修を受ける議員



木の学校での木工体験

- 神奈川県相模原市（新市のまちづくり、銀河連邦への取り組み）
- 岩手県遠野市（のしろすくすく子育てプラン）
- 福島県会津若松市（ごみの有料化と減量化、能代ふれあいプラザ）
- 埼玉県鴻巣市（市長のランチミーティング）
- 山形県遊佐町（松くい虫対策）
- 熊本県人吉市（バイオマス発電、木の学校）
- 山形県大石田町（農業法人化の取り組み・アグリ檜山）
- 岐阜県瑞浪市（のしろ健康21）
- 山形県遊佐町（白神山と観光、きみまち恋文コンテスト、環境管理システム）

※来能した議会の約半数は市内に宿泊いただいています。